



福島と日本を かきまぜる

～ 回復～

20

10

土

パネルディスカッション

福島復興と人間性の回復への挑戦

都市と地方を
かきまぜる
— 地方創生と
福島復興

講師

(株)南風太陽 代表取締役
高橋 博之 氏



パネリスト

コメンテーター



文部科学省 総合教育政策局
C&Gマイスター(福島・西村組長)
須渡 智衛 氏



(株)Kokoro
代表取締役
大島 草太 氏



福島大学地域未来デザインセンター
復興地域支援サテライト コーディネーター
伊藤 航 氏



福島大学地域未来デザインセンター
特任教授
高際 均 氏



福島大学地域未来デザインセンター
特任教授
永井 義人 氏



ふくしま復興センター 代表理事
福島大学人間発達文化学類 特任教授
天野 和彦 氏

会場

ホテル福島グリーンパレス

福島市太田町13-53
JR福島駅 西口出口より徒歩2分

オンライン
参加可

要事前
申込

参加募集人数

100名 参加費無料

参加対象

一般住民、行政職員、大学関係者、
団体職員 等

事前申込みが必要です。ご希望の方は裏面の参加申込方法により2月3日(月)までに
お申込みください。(定員になり次第、締め切ります)

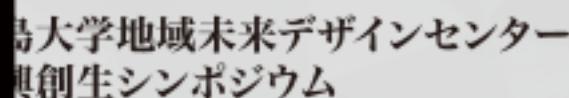


主催/ 福島大学地域未来デザインセンター 共催/ ふくしま復興センター

後援・予定会/ 福島県、復興庁福島復興局、(公財)福島インバース・コンコース構想推進機構、川内村、浪江町、楢葉町教育委員会、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、ふくしまFM、福島民報社、福島民友新聞社、河北新報社、朝日新聞社福島支局、毎日新聞福島支局、読売新聞東京本社福島支局、時事通信社福島支局、共同通信社福島支局

【お問合せ先】

〒960-1296 福島市金谷川1番地 福島大学地域未来デザインセンター
TEL : 024-504-2834 E-mail : designc-sk@adb.fukushima-u.ac.jp



～ふるさと再生と人間性の回復～

第1部の基調講演では、日本の他の地域での地方創生や復興の取り組みから、福島が学ぶべきことを取り上げます。また、第2部のパネルディスカッションでは、福島大学の被災12市町村におけるこれまでの取り組みを報告し、その後、人間性の回復につながる復興のあり方と、日本の地方創生に活かせる教訓について議論します。

【要付】13:00~

13:30～	挨拶	三浦 浩喜 福島大学学長
13:35～	第一部 基調講演	「都市と地方をかきまぜるー地方創生と福島復興」 講師 高橋 博之 氏 (株)両風太陽 代表取締役 東日本大震災からの復興や、日本全国の地方創生、また最近では熊登半島地震からの復興に関わってきた経験から、福島の復興と地方創生のために必要な考え方や、今後、取り組むべきことについてお話しいただきます。
休憩		
15:15～	第二部 パネル ディスカッション	「福島復興と人間性の回復への挑戦」 パネリスト: 猿渡 智衛 氏 文部科学省CSマイスター(福島・石川担当)、格葉町の児童と熊登半島地震支援活動を実践 大島 草太 氏 (株)Kokage代表取締役、川内村で起業を実践 伊藤 航 福島大学地域未来デザインセンター相双地域支援サテライトコーディネーター、浪江町でコミュニティづくりに関与 コメンテーター: 天野 和彦 ふくしま連携復興センター 代表理事／福島大学人間発達文化学類 特任教授 永井 義人 福島大学地域未来デザインセンター特任教授 高際 均 福島大学地域未来デザインセンター特任教授 ファシリテーター: 藤室 玲治 福島大学地域未来デザインセンター特任准教授 福島大学が関わる被災12市町村における復興創生の取り組みについて3名のパネリストから報告し、その後、人間性の回復につながる復興のあり方と、日本の地方創生に活かせる教訓についてコメンテーターを交えて議論します。
17:10～	閉会挨拶	松田 幹 福島大学 理事(研究・地域連携担当)

参加申込方法

申込フォームから。フォームの入力がうまくいかない場合は、問い合わせ先のメールアドレスにご連絡ください。

2月3日(月)まで

福島大学地域未来デザインセンター

■ 申込フォームURL: <https://forms.gle/srNVwz2f6pa8uBcWA>

QRコード

※定員になり次第、締め切ります。



お問合せ先

〒960-1296 福島市金谷川1番地 **福島大学地域未来デザインセンター**
TEL : 024-504-2834 E-mail : design-sk@adb.fukushima-u.ac.jp

